

# 南京都病院だより

No.77 2025.1

南京都病院

<https://minamikyoto.hosp.go.jp/>  
編集：南京都病院広報委員会



## 新年のご挨拶

さとう あつお  
院長 佐藤 敦夫



皆様に新春のお慶びを申し上げます。

ここ数年、国内の色々な分野で人手不足が顕在化して来ました。長年続いて来た少子高齢化を背景に、団塊の世代の退職により働き手が一気に減少しました。働く女性が増え、定年を延長する人が増えることで不足の穴埋めをして来ましたが、しかし、その穴埋めもいよいよ難しくなっているのが現状です。介護の世界では一足先に人手不足は顕在化し、今や介護の世界は外国人の介護人材なしでは成り立たなくなっています。医療の領域でも看護師さん不足、薬剤師さん不足が顕在化しています。いくら医師がいても、一定数の看護師さんや、薬剤師さんが確保できないと、病院は機能しなくなります。

少子高齢化への対策も大事ですが、すぐに働き手が増える訳ではありません。医療においても一定数の働き手で、サービスを落とさずにより多くの人にサービスを届ける方法を工夫することが求められる時代になっています。その手段の一つが、情報技術(IT)、デジタルトランスフォーメーション(DX化)や、人工知能(AI)の活用だと言われています。

でもDX化って何でしょうか?病院を例にして考えてみましょう。今では紙のカルテがデジタル化され電子カルテが使われています。紙のカルテがなくても、電子カルテの端末があればどこでも診療が出来る様になりました。いちいち紙カルテを移動する手間が省けます。手書きの時間がかかる記録作成も短縮できますし、癖のある字の解読に時間を使わなくて済む様になりました。このようにアナログだったものがデジタル化され、情報技術(IT)を活用して作業効率が上がることがIT化です。IT化された診療情報を集約し解析し、疾患の動向を分析することで、将来どの分野の医師が必要か?どれだけのベッド数が必要か?を予想し、計画を立てることができる様になります。これがDX化です。IT化されたデータを集約・解析し現状を分析し、新たな事業を立ち上げたり、将来のモデルを予想することで、現状を改善することがDX化なのです。

現在、病院の診療データは匿名化された上で、DPC(Diagnosis Procedure Combination)データとして国に報告されています。そのデータから、地域のどんな疾患の患者さんが、どのような治療を受け回復し、病院間をどう移動しているのかが明らかになります。そのデータは将来の地域医療をどう進めるかの基礎データとして活用されています。すでにDX化は始まっています。

様々な議論がありますが、マイナンバーカードの保険証利用は、医療のIT化やDX化が必須であるという流れの中で生まれて来たものと言えます。将来的には様々なIT化された医療情報が紐づくことで、複数の医療機関を受診している際に、情報がスムーズに伝達される、重複した検査や投薬を受けずに済むなどの利点が想定されています。

とは言っても病院に通院される患者さんの多くは80歳代で、一人暮らしの方も少なくありません。マイナンバーカードの申請から健康保険証への登録作業は一人ではハードルが高いのではないのでしょうか。また手助けしてやると言われても、詐欺にあわないかと疑心暗鬼になってしまう方もおられるかもしれません。健康保険証のマイナンバーカードの登録がお済みでない方はどうぞ当院の窓口でもご相談下さい。

Topic

## 放射線科

# 専門医と技師、他診療科との連携で 丁寧な読影を心がけています

放射線科 医長 游逸明 ゆう いつ あき

前々回の専門外来「小児心身症・こどもの睡眠」担当渡部小児科医師、前回の呼吸器センター外科部門の大塩医長に引き続き、今回は放射線科を切り盛りされている游放射線科医長をクローズアップしたいと思います！CTやMRI等を使用した画像診断は、治療をおこなう上でなくてはならないものとなっていますが、画像診断を専門とされる放射線科医に焦点を当ててみたいと思います。

### (診療科の紹介)

#### ● 当院の放射線科について教えてください。放射線科医師は患者さんからするとあまり馴染みがありませんが、どのような業務をされていますか？

放射線や磁気を使うことで身体の中の状態を画像化することができますが、放射線を使ったものにはCTやシンチ検査、骨の折れやすさを評価する骨密度検査等があり、磁気を使ったものにはMRI検査があります。

これらの検査は放射線技師さんが撮影と画像作成を行ない、出来上がった画像に写っている病気やその状態を報告書として書面化する（読影と言います）ことを私が担当させて頂いています。

また超音波を使って身体の中の状態を画像化することも出来、腹部や甲状腺、乳腺に関しては、私が担当させて頂いています（心臓や血管の超音波検査は臨床検査技師さんが担当しています）。

あと消化器内視鏡専門医の資格をいただいている関係で、食道や胃、十二指腸、大腸等の内視鏡検査を、一部（月、水、金曜日）担当させて頂いています。

その他には、腸閉塞の治療で小腸にチューブを入れたり、内視鏡を使って胃ろうを造ったり（食べる事のできない患者さんに食事の代わりにする栄養剤を胃の中に注入するためのチューブを、お腹の外から直接胃の中に入れる手技）、エコー装置を使って身体の奥の静脈に安全に点滴用のカテーテルを入れる手技等を、消化器外科、呼吸器外科の先生方と一緒にしています。

#### ● 当院の医師から「先生の画像診断はとても丁寧で素晴らしい」との声も。画像診断で心がけていることを教えてください。

ありがとうございます。読影はできる限り丁寧に時間をかけて行うことを心がけています。また私以外の放射線科専門医（非常勤）も読影に参加しており、原則二人の放射線科専門医でダブルチェックを行っています。さらに頭部の画像に関しては、脳神経内科の先生方にも読影に加わって頂いており、トリプルチェックという形で読影を行なっています。

#### ● 画像診断の依頼は院内だけでなく、地域の医療機関さんからもあると聞きます。地域の医療機関の皆さまへ一言お願いします！！

当院の各種画像検査は大変ありがたいことに近隣の医療機関様にもご利用頂いていますが、検査は御依頼頂いてからできるだけ早く予約を行い、また撮影した画像の報告書は丁寧に読影をさせて頂くことを心がけています。これからも当院での画像検査のご利用を心よりお待ちしております。



読影室での読影の様子

予告 / Event

# 「健康フェア&病院のお仕事体験」イベントを青谷コミュニティセンターにて開催いたします!

広報委員会



青谷コミュニティセンター

令和7年3月16日(日)、青谷コミセンにて「健康フェア&病院のお仕事体験」と題しまして、イベントを開催いたします。初めての試みとなります。

今回の目玉はなんといっても、講演とその後に各診療科の相談ブースを1時間開設することです!当日は3つの講演を用意しています。

一つ目の講演は、小児科 徳永副院長による「子供と予防接種」です。予防接種がなぜ必要なのか、熱く語っていただきます。二つ目の講演は、脳神経内科 細川医師による「認知症ってどんな病気?」です。認知症についてわかりやすく説明していただきます。最後の講演は呼吸器内科 角診療部長による「慢性閉塞性肺疾患COPDについて」です。喫煙も原因の一つとされており、どういった疾患なのか力説してもらいます。講演の順番は、小児科→脳神経内科→呼吸器内科の順となっております。当院の3台柱となっている診療科です。講演の後には相談ブースにてご来場の方の相談に応じさせていただきます。少しでも気になることがある方は是非イベントにてお会いしましょう!

そして第二の目玉は、病院のお仕事体験コーナーです!予約制ではありますが、「看護のお仕事体験」を一番のメインテーマとしております。当日は、手浴をしたり、聴診器を使っていろんな音を聞いてみたり、また車いすに乗ったり、押ししたり・・・その他にもいろいろ体験していただける内容を現在調整中です!お楽しみに!そしてこれらの体験は白衣に着替えて行います。もちろん白衣姿の写真撮影も無料で行っております!



時間	3F 講演	3F 相談7-ス①	3F 体操	2F 料理教室	3F お仕事体験	3F 相談7-ス②
10:00	①子供と予防接種 (徳永)	小児科相談	コグニサイズ体操	おいしーだし汁を使って味噌スープスノッパティを作ってみよう! ※要予約 先着4組	看護お仕事体験 ※要予約 先着10名	随時受付
10:30	②認知症ってどんな病気? (細川)	脳神経内科相談	コグニサイズ体操	お薬相談ブース ※要予約 先着10名	お薬相談ブース ※要予約 先着10名	
11:00	③COPDについて (角)	呼吸器内科相談	コグニサイズ体操	「ココアを使った簡単ハンドケーキ」を作ってみよう! ※要予約 先着4組	看護お仕事体験 ※要予約 先着10名	
12:00						
12:30						
13:00						
13:30						
14:00						
14:30						
15:00						

注意事項  
1. 講演30分です。休憩にお越しください。  
2. 体験20分です。予約制です。事前予約制です。各組4組まで受け付けております。  
3. 1階9分です。事前予約制です。各組4組まで受け付けております。  
4. 聴診器のお仕事体験があります。午前・午後ともに先着10名まで受け付けております。  
5. 当日混雑は定めております。

また、「その他のお仕事体験」としまして、顕微鏡で細菌を見てみたり、エコーを使ってみたり・・・なんてこともできちゃいます!これらのお仕事は臨床検査技師さんのお仕事ですが、こちらは随時受付可能です。将来看護師さんになりたいな・・・病院で働いてみたいな・・・と思っておられるキッズがいらっしゃいましたら、是非青谷コミセンへお越しください!

その他にも、料理教室や体操教室、栄養相談ブース・お薬相談ブースも開設いたします。盛りだくさんな内容にてイベントを行う予定です。是非ご来場ください。

青谷コミセンはJR山城青谷駅に隣接しており、公共交通機関でのご利用が大変スムーズとなっております。駐車場は手狭となっておりますので、当日は公共交通機関をご利用の上、参加ください。

## 地域連携 地域連携に力を傾けておられるみなさまをご紹介します

経験豊富な看護師による、  
充実したケアで  
心と体をサポートします。

### 訪問看護ステーション 月

管理者 山根 絹



株式会社 傍楽 訪問看護ステーション月

- 京都府久世郡久御山町栄3丁目1-20
- TEL 0774-94-6349 FAX 0774-34-0866
- 営業日:月曜日～金曜日  
(土日応相談)
- 営業時間:9:00～17:00
- <https://htrk.jp/>



皆様初めまして!

当事業所は2022年6月コロナ禍真っ只中に開設した訪問看護ステーションです。

久御山町に位置し町内を中心に宇治市、城陽市、八幡市をエリアとし介護の方から医療度の高い利用者の方々まで幅広く対応させて頂いております。

当事業所は、利用者の方々やそのご家族の『自宅に帰りたい』という思いに寄り添いたい。病院からご自宅に安心して帰ることができる、また大好きな家で最期まで自分らしく生活がしたい…。その思いを実現するために、どんな些細なことでも共に考え“その人らしく”生活を送ることができるようお手伝いさせて頂きたいと考えております。

看護の支援だけでなく、理学療法士、言語聴覚士も常駐しており、運動機能や嚥下機能、言語機能の維持のためのリハビリテーションの実施も行っております。

また2024年10月からはケアプランセンター月も併設し、信頼の厚いケアマネージャーと共に看護・リハビリテーション・ケアプランとチーム一丸となって利用者の方々のご家族をサポートさせて頂き、在宅医療分野のケア向上や地域貢献に努力してまいります。

小さなお子様からご家族の方  
そしてご高齢の方まで  
通いやすい医院づくりを心がけています

### いちのほしクリニック

一般内科 生活習慣病 熱傷・外傷・創傷の治療  
各種検診・予防接種 訪問診療 発熱外来



院長 一ノ橋 紘平 先生



- 京都府宇治市五ヶ庄折坂 56-1-1F
- JR「黄檗」駅徒歩5分、京阪「黄檗」駅徒歩10分  
駐車場はクリニック前に停めていただけます
- TEL 0774-31-1115
- <https://www.ichinohashi-clinic.com/>



診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00～12:00	○	○	○	/	○	○	/
16:30～19:30	○	○	○	/	○	/	/

休診: 木曜・日祝・土曜午後



宇治市五ヶ庄に2023年10月に開業した、いちのほしクリニックです。当院では高血圧、糖尿病、脂質異常症などの内科疾患全般に加えて、外傷を含めた外科疾患も全般にわたり診療をおこなっております。ご自身やご家族、友人様などが病気や怪我をした時、どこの病院を受診するか迷われたり、病院を受診するべきか悩まれた際にはひとまず、当院をお訪ねください。当院で治療可能な場合はもちろんの事、難しいと判断した場合は適切な医療機関への紹介を行い、患者様が最もよい状態になる事を目指し診察、治療を行います。

また、当院の特徴の一つに出入り口を別にした発熱外来があります。導線を別にすることで一般の方も発熱のある方も他の患者様を気にする事なく受診できます。特に予約の必要はなく小さなお子様でも診察は可能ですので気軽に受診していただければと思っております。

私を含めスタッフ一同は、みなさまがより良い状態となることを目指して毎日心掛けております。近隣病院とも連携しながら適切な診断・治療を行い、微力ながら地域医療の向上発展に尽くす所存でございます。

Close  
Up

# 神経筋難病相談会の開催報告

難病看護師（西病棟3階） きた よし かず こ 北吉 一子 ふじ い とし え 藤井 利江 やま さき み え 山崎 美枝  
 難病看護師（治験管理室） つな もと きょう こ 綱本 郷子



当院には日本難病学会認定難病看護師が治験管理室に1名、西病棟3階に3名在籍しています。

令和5年より毎年、「**難病の日**」とされている5月23日と11月の年2回、神経筋難病相談会を開催し2年が経ちました。この活動は、当院の難病看護師の存在とその活動について知っていただくこと、**神経筋難病という稀で治療法がない疾患に苦しむ患者様や、そのご家族の悩みや疑問、また様々な相談事をしていただく機会を持ちたい**という思いから始めました。

今年度も同様に11月7日（木）当院外来棟において「神経筋難病相談会」を開催しました。相談内容としては、在宅療養でお困りのことや治療に関する疑問、薬の副作用や症状に対する対応、また、難病申請や診断などについて10名の患者様にアドバイスをさせていただきました。

ご相談を受けた患者様は、「他院でパーキンソン病の服薬治療を受けていたけれど、薬剤の取り扱いが1種類しかなく、その薬が自分に合わずに飲むのをためらう」という内容のお話でした。そこで、当院のパーキンソン病の治療についてお話させていただきました。患者様とご家族様からは、「ここに来てよかった。話聞いてもらえてよかったです。」と安堵の表情が伺えました。

神経筋難病で療養されている患者様やご家族、介護や看護に携わっておられる方のアドバイザーとして、また社会に神経筋難病という稀で治療法のない疾患の存在とその疾患に苦しむ患者様の存在を理解していただき、社会全体で病気があっても生活しやすい環境作りができるようこれからも活動していきたいと思っております。

Close  
Up

当院のスペシャリストの活動を紹介します

## 認定看護師、特定看護師の紹介

副看護師長 感染管理認定看護師 **松本 英司** まつもと えいじ

感染管理認定看護師の役割は、感染に関する専門的知識を基盤に、施設の状況に合った効果的な感染管理プログラムを構築し、患者さんだけでなく病院に関わるすべての人を感染から守ることです。そのためには、職員全員が感染予防に関する知識と技術を身につけ、病院全体として体制を整える必要があります。そのため医師や薬剤師、臨床検査技師、看護師、事務職員など様々な多職種チームで、組織横断的に活動を行っています。具体的な活動内容は、感染対策マニュアルの作成に始まり、耐性菌検出などの調査や医療関連感染の調査、院内の感染防止対策の状況確認と指導を行う院内ラウンド、手指消毒、感染予防をテーマにした研修会の開催など多岐に渡ります。このような活動を通し、院内の感染予防対策をより強固なものにできるよう日々取り組んでいます。

また、新型コロナウイルスや、インフルエンザ、ノロウイルス、最近ではマイコプラズマ肺炎など、感染症は毎年繰り返し話題となり、健康を脅かす厄介な存在です。そのような中、保健所や地域の医療機関と連携し、地域に向けての情報発信、アドバイスなどの活動にも力を入れたいと考えています。



Topic

# 売店リニューアルのお知らせ



24hr  
営業中

令和7年1月8日(水)より  
外来管理棟1階に売店『エスマート』がGRAND OPENします。今回、売店の営業時間は9:00~14:00までは有人営業時間、それ以外は無人営業と24時間営業。いつでも利用が可能となります！



〈外来管理棟1階配置図〉



## 営業時間

平日 9:00~14:00 有人営業

※上記以外の時間帯は無人営業

※無人営業時間は現金のお取扱いは出来ません。

美味しい、商品充実、身体に優しいをコンセプトに皆様に喜んでいただけるような商品ラインナップにて構成しております。

また、クレジット、QRコード決済と利便性も向上し皆さまにいつでも利用できる安心をお届けし、また皆さまの癒しの場として利用しやすい店づくりに力をいれていきますので、皆さまのご利用、お待ちしております。



独立行政法人国立病院機構

# 南京都病院

〒610-0113 城陽市中芦原 11 番地

TEL.0774-52-0065 FAX.0774-55-2765

時間外緊急時 TEL.0774-52-0642

<https://minamikyoto.hosp.go.jp/>

当院は在宅療養あんしん病院に登録しています。

詳しくはかかりつけ医にご相談ください。



病院ホームページ

## 〈地域医療連携室〉

TEL:0774-52-0191(直通) FAX:0774-58-0270

受付時間: 月~金(平日) 8:30 ~ 19:00 ※

※放射線科検査予約のみ土曜9:00-12:00も電話受付を実施しております(上記直通番号へご連絡ください。土曜のみ放射線科にて対応いたします。)

- 受付後15分以内(原則)に「診療・検査予約票」送付させていただきます。(平日のみ)。
- お時間を要する場合は折り返しお返事させていただきますので、ご了承ください。

## 診療科のご案内

- |              |              |         |
|--------------|--------------|---------|
| ● 内科         | ● 脳神経内科      | ● 呼吸器内科 |
| ● 消化器内科      | ● 循環器内科      | ● 小児科   |
| ● 外科         | ● 整形外科       | ● 呼吸器外科 |
| ● 皮膚科(入院のみ)  | ● リハビリテーション科 | ● 放射線科  |
| ● 心療内科(入院のみ) | ● 歯科(入院のみ)   |         |

## 交通のご案内



- 近鉄京都線 新田辺から 京阪宇治バス約15分
- JR 学研都市線 京田辺から
- JR 奈良線 山城青谷から 徒歩 20分

各駅より  
送迎車あり



南京都病院だよりアンケート  
docs.google.com

今後の紙面の参考にアンケートにご協力ください。  
左のQRコードからアクセスし南京都病院だよりを  
読んでご意見ご感想をお寄せください。